



各 位

平成 29 年 10 月 5 日

会 社 名 株式会社リガム・ジャパン・ホールディングス
 代表者名 代表取締役社長 赤尾 伸悟
 (JASDAQ・コード 6636)
 問合せ先 取締役 管理部長 中原 麗
 電 話 03 - 6450 - 3616

業績予想の修正並びに中期経営計画の取り下げに関するお知らせ

当社は、平成 29 年 5 月 15 日に公表しました「平成 30 年 3 月期の連結業績予想（平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日）」（以下、「平成 30 年 3 月期連結業績予想」といいます。）と平成 28 年 4 月 20 日に公表しました「中期経営計画策定のお知らせ」（以下、「中期経営計画」といいます。）につきまして、最近の業績動向を踏まえて見直しを実施いたしましたので下記の通りお知らせいたします。

1. 連結業績予想値の修正

平成 30 年 3 月期の連結業績予想（平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 2,968 ～7,387	百万円 339 ～1,111	百万円 139 ～911	百万円 △60 ～711	円 銭 △2.57 ～30.36
今回修正予想（B）	—	—	—	—	—
増減額（B - A）	—	—	—	—	—
増減率（%）	—	—	—	—	—
（ご参考）前期実績 （平成 29 年 3 月期通期連結業績）	2,045	△1,466	△1,382	△1,357	△57.95

2. 連結業績予想値の修正の理由

当社 100%子会社である SUPER SORGHUM ASIA HOLDINGS PTE.LTD.（以下、「SSA」といいます。）および各国現地法人が展開しますバイオ燃料事業につきまして、平成 29 年 10 月 3 日に公表しました「バイオ燃料事業における売上金の未入金に関するお知らせ」の

通り、当社子会社であります SSA、及び SUPER SORGHUM MEXICO S.A. DE C.V.が平成 29 年 3 月期に販売しましたスーパーソルガム種子の売上代金につきまして、約定入金日であります 2017 年 9 月 30 日に各販売先でありますタイ王国（以下、「タイ」といいます。）SORG JT Co.,Ltd（以下、「SORG JT」といいます。）、及びメキシコにおける全国牧畜業者組合連合会 Confederación Nacional de Organizaciones Ganaderas のハリスコ州支部である UNION GANADERA REGIONAL DE JALISCO（以下、「UGRJ」といいます。）より入金が行われていないこと、また、支払期限を平成 30 年 2 月 28 日に延長した SORG JT の売掛金、及び支払期限を平成 30 年 3 月 31 日に延長した UGRJ の売掛金について、輸出入手続きの遅延により売掛金の回収リスクがあること、加えて、平成 29 年 3 月期に納品を完了したスーパーソルガム種子の輸出が遅れていることにより、販売代理店における最終需要家への販売も遅れることから、今期の販売計画に影響を及ぼす可能性があることから業績予想を修正することといたしました。

今回、タイの SORG JT に販売したスーパーソルガム種子 49.9t 及びメキシコの UGRJ 360t のスーパーソルガム種子につきましては、タイ、メキシコに其々到着した時点で平成 30 年 3 月期の売上計上を見込んでおりましたが、売上金の支払日の延長要請もあるため、売上計上時期につきましては、入金の有無に関係なく、従来通りタイ、メキシコに其々到着時に計上を行うか、または、入金確認後に計上を行うかについて、監査法人と協議の上、取り決めたいと考えております。

バイオ燃料事業における業績予想を精査中のため現時点で通期業績予想を行うことが困難であるため、通期業績予想数値につきましては、平成 30 年 3 月期 第 2 四半期業績の確定後、新たに発表をさせていただく予定であります。

3. 中期経営計画の取り下げについて

当社は、平成 28 年 4 月 20 日に公表しました「中期経営計画」に基づき、バイオ燃料事業、レストラン・ウエディング事業、テストソリューション事業の 3 つの事業領域にて展開してまいりました。しかしながら、平成 28 年 11 月 30 日付でテストソリューション事業を担っておりました株式会社シスウェブを事業譲渡したこと（注 1）、さらに、当社の中核事業でありますバイオ燃料事業につきましては、平成 29 年 3 月期に納品を完了させましたスーパーソルガム種子の売上金未収により当社グループの事業計画、資金計画の見直しが必要となりました（注 2）。また、平成 30 年 7 月までにメキシコ合衆国ハリスコ州内に確保予定でした販売用スーパーソルガム種子栽培圃場につきましても当該売上金から支出予定であったことから、当社が計画しておりました前提条件が大きく変わっております。これらのことから、中期経営計画の平成 30 年 3 月期、及び平成 31 年 3 月期の売上が計上できないことが予想されます。

そこで、当社はこのような前提条件の大幅な変化に鑑み、現在の中期経営計画の数値目標を一旦取り下げることをご本日の取締役会で決議しましたのでお知らせいたします。

なお、新しく策定する数値目標につきましては、平成 30 年 3 月期 第 2 四半期業績の確

定後、新たに発表をさせていただく予定であります。

(注1)

株式会社シスウェーブの売却に関します詳細につきましては、当社が公表しました平成28年11月25日付「子会社株式の譲渡（子会社の異動）に関するお知らせ」、及び平成28年11月30日付「(開示事項の経過報告)子会社株式の譲渡（子会社の異動）完了に関するお知らせ」を、それぞれご参照願います。

(注2)

バイオ燃料事業における売上金未収に関します詳細につきましては、当社が公表しました平成29年10月3日付「バイオ燃料事業における売上金の未入金に関するお知らせ」をご参照願います。

以 上